

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和3年度事業点検・評価調書

4-Ⅱ-8

4-Ⅱ-8

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	世界遺産ガイドの要請
節	Ⅱ. ガイダンス機能・ガイド体制の充実		
事業(施策)名	8 世界遺産ガイド養成事業	事業主体	佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡市農業政策課、佐渡市社会教育課、佐渡観光交流機構、佐渡を世界遺産にする会、佐渡を世界遺産にする新潟の会
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 世界遺産ガイドの養成を通じて、来訪者への説明体制・ガイダンス機能の強化を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 世界遺産・ジオパーク・ジ阿斯に係るガイドのほか、移手段等に関する総合的な知識を持つガイドや海外からの来訪者に対応できるガイド、資産ごとに詳細な説明を行うガイド等の養成について、次世代の育成も含めて検討する。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ガイド研修等により、顧客満足度向上を図り、ガイド活用を進める。 		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡金銀山養成講座を実施し、52名を佐渡金銀山ガイドとして認定した。 ○ 毎年、ガイドスキルの向上、リスクマネジメント等の研修を開催している。 ○ 北沢浮遊選鉱場、ガイダンス施設を起点としたガイド実地研修を行った。 		
事業計画と実績	<p>【R3年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 先進地のガイド招請による研修を開催する。 ● 日本航空(JAL)を講師とするおもてなし研修を開催する。 <p>【R3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● サドテレビアナウンサーによる伝え方研修を実施した。(2/26) ● JALとのおもてなしに関する意見交換を実施した。(3月予定) 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 個人旅行者に対してのガイド利用のアプローチが課題である。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 先進地からガイドを招請し、佐渡のガイド団体と意見交換を行う。 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR3末の達成度】 ◇ 先進地のガイド招請を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施できなかった。 代替として行った研修により、ガイドのスキル向上に繋がったためBとする。</p> <p>[A・B・C]</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。